

# ISO 13709 2<sup>nd</sup> edition (API 610 11<sup>th</sup>)

## 1. 8.3.3.2 i) (P.82) 性能試験時の水温

### 改正内容；

性能試験のときの水温は、65 から55 に変更されました。ただし、顧客などから指定があったときに適用されます。

この変更によって、日本国内では問題になることはないと思いますが、吸込タンクの容量が小さい場合、高圧ポンプの性能試験において、夏場には注意する必要があるかもしれません。

「55 」とは、人が瞬間的に触れても、火傷しない温度と考えられています。

